

おひさま サタダ

2018



vol.185

6

はいっ ポーズ!

《上常呂地区・常川》

高木利行さんと希々花ちゃん・梨々花ちゃん・音寧ちゃん
(紹介は2ページです)

特集

平成30年度
新規就農者紹介



水稲の田植え



暑さを感じる日が多かった5月下旬、きたみらい管内の各地域では水稲の田植えが始まりました。

北見市の相内小学校では5月25日に全校児童88人が学校裏にある地元生産者の圃場で田植えを行いました。田植えは総合学習の一環として行っているもので、次代を担う子ども達に食に対する理解や大切さ、収穫する喜びを感じてもらうことを目的に北見市役所・網走農業改良普及センター・生産者・JA青年部等が連携して実施しています。

裸足で田んぼに入り、泥だらけになりながらも五感を使って熱心に田植えに取り組む、子どもたちの気持ちが伝わってきました。

秋には収穫したもち米でお餅をつくり、食の生産から消費までを学ぶ予定です。

(菊池 光祐)

写真は5月25日、相内地区（相内小学校の田植え実習）で撮影。

表紙紹介

優しい女の子に育って

高木家のお子さんは三姉妹。長女の希々花ちゃん(4)、三女の音寧ちゃん(1才6ヵ月)、お父さんの利行さん(38)、長女の希々花ちゃん(6)高木利行さんは玉葱、甜菜、小麦など約22種を作付けしています。

取材の日の午後は、お母さんとお母さんのお友達のお子さんと一緒にファミリランドに行っていました。お父さんは夏は仕事忙しいので、一緒に出かけることは少ないですが、冬には毎年家族を札幌に遊びに連れて行ってくれます。三姉妹の成長を見守るお父さんは「3人とも優しい女の子に育ってほしいです」と話してくれました。(石井 睦美)



【ご家族紹介】
左から～次女の梨々花ちゃん(4)、三女の音寧ちゃん(1才6ヵ月)、お父さんの利行さん(38)、長女の希々花ちゃん(6)
高木利行さんは玉葱、甜菜、小麦など約22種を作付けしています。

もくじ CONTENTS

特集	平成30年度 新規就農者紹介	4
○季節の薫り	2	
○表紙紹介 「優しい女の子に育って」	2	
○地域だより	8	
○ほのぼの広場 ・きたみらい青年部 ・記念の一枚 ・プリティーウーマン ・わが家のアイドル	10	
○JAからのお知らせ	12	
○おひさまサラダクッキング 「エダマメとゴボウのオープンサンド」 「焼きエダマメのすり流し」	24	



留辺蘂地区・大富 ^{も ず み} 茂住 ^{りょう た} 竜太さん（20歳）

就農したきっかけ
幼いころから両親が農業を営んでいる姿を見て憧れを持ち、自分も農家になりたいと思いました。

今後の抱負
農業はもちろん青年部活動、いろいろな研修などに積極的に取り組んでいきたいです。周りの先輩方をお手本にスキルアップをしていきたいです！

★竜太さんは修二さんの後継者です。



北見地区・川東 ^{う え の} 上野 ^{ひ で と し} 秀俊さん（22歳）

就農したきっかけ
周りの勧めで農業高校へ進学し、実家を継ぐ意識が生まれました。恵庭で2年、アメリカで1年実習し、より地元に戻りたいという思いが強くなり、昨年実家に戻ってきました。

今後の抱負
共進会に出ることによっていろんな人と出会えるのが楽しく、やりがいを感じています。今後も共進会にたくさん出品できるよう、牛の手入れに力を入れていきたいです。

★秀俊さんは元一さんの後継者です。



訓子府地区・実郷 ^{お の} 小野 ^{と も き} 知紀さん（18歳）

就農したきっかけ
子どもの頃から親の働く姿に憧れを抱き、小学生の時には家業を継ぐことを決めていました。

今後の抱負
わからないことがたくさんあるので、一日でも早く仕事を覚えたいです。
親や周りの方からたくさんの事を吸収し、何事にも頑張っていきたいです。

★知紀さんは勝良さんの後継者です。



北見地区・北陽 ^{ふ る せ} 古瀬 ^{ま さ き} 柁己さん（22歳）

就農したきっかけ
小さい頃から両親の手伝いをしており、興味はありました。帯広で会社勤めをしていましたが、とあることで辞めた時に農業について考え直し決断しました。

今後の抱負
喜怒哀楽と題し、喜びは分かち合い、怒るほど真剣に取り組む、楽しく農業をしていければと思います。

★柁己さんは進一さんの後継者です。



訓子府地区・中央 ^{た け む ら} 竹村 ^{か ず き} 和樹さん（39歳）

就農したきっかけ
高校を卒業後、21年間自衛官として旭川で勤務していましたが、自分で計画し実行する無限の可能性を秘めた農業という職に惹かれ、この道でどんな未来を築けるか自分で試したく就農を決めました。

今後の抱負
基本、基礎を習得し、底力ある経営者、農業技術者を目指して行きたいです。

★和樹さんは幸一さんの後継者です。



置戸地区・豊住 ^{さい と う} 齊藤 ^{ゆう や} 悠也さん（23歳）

就農したきっかけ
小さい時から親の働いている姿をみて、いつか自分もこうなりたいと憧れを抱き、就農することを決意しました。

今後の抱負
年々新しくなっていく農業の技術を活かし、その年その作物にあった育て方を考えていきたい。そして良い物を作り消費者に届けていきたいです。

★悠也さんは貴浩さんの後継者です。



訓子府地区・穂波 ^{た つ た} 龍田 ^{こう き} 光貴さん（23歳）

就農したきっかけ
昔から牛が好きで牛に携わる仕事をしたいと思っていました。実家が酪農業を営んでいたため、就農することを決意しました。

今後の抱負
牛に優しく生活をしやすい環境を作っていけるように頑張っていきたいです。

★光貴さんは茂久さんの後継者です。



置戸地区・豊住 ^{とう かい り ん} 東海林 ^{りょう た} 亮太さん（20歳）

就農したきっかけ
後継ぎの事を考えたときに4人兄弟の末っ子の自分が、農家を継ぎたいと考えるようになりました。

また、地元にとどまり自分なりに恩返しをしたいと思います、就農することを決心しました。

今後の抱負
1年間は親や周りから、色々な技術を教わりたいです。そして今後の経営スキルを確立させていくために日々成長していきたいです。

★亮太さんは正幸さんの後継者です。



端野地区・一区 ^{つちやま} **土山** ^{しんぺい} **晋平さん**（21歳）

就農したきっかけ
小さい頃から家の手伝いをしているうちに、自分も農家をやろうという気持ちが自然とできていました。また、生まれ育った端野に貢献したいと思っていました。

今後の抱負
農作業を早く覚えて、一人前になりたいです。地域行事にも積極的に参加して、交流を深めたいです。

★晋平さんは清隆さんの後継者です。



訓子府地区・大谷 ^{おいかわ} **及川** ^{あつし} **淳さん**（26歳）

就農したきっかけ
幼いころから親の手伝いをしていました。一度、北見市内で就職をしましたが、農業を営みたいという思いを忘れられず、就農しました。

今後の抱負
作業や1年のサイクルを早く覚えたいです。そして、消費者の方に喜んでもらえるようなものを作りたいです！

★淳さんは利実さんの後継者です。

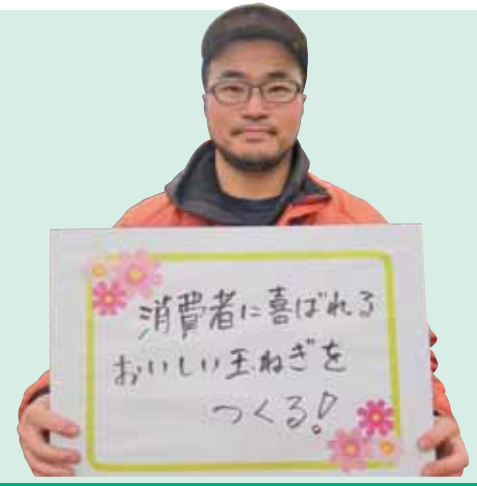


端野地区・二区 ^{みやした} **宮下** ^{しょういち} **昌一さん**（34歳）

就農したきっかけ
元々は網走で働いていましたが、北見に家があったため、そして、自分が継がないと親の代で終わってしまうという思いもあり就農しました。

今後の抱負
一日でも早く一人前になれるように頑張りたいです。

★昌一さんは憲一さんの後継者です。



訓子府地区・大谷 ^{くまがい} **熊谷** ^{しゅうさく} **修作さん**（28歳）

就農したきっかけ
幼いころから農業が身近な存在で憧れがありました。進路を決めるとき、農家をするか迷っていましたが、一般企業へ務めることを決意し、5年間サラリーマンとして働きました。しかし、幼いころの思いが忘れられず家族と相談し、この度就農することとなりました。

今後の抱負
早く仕事を覚え、消費者の方に美味しい玉ねぎを届けたいです！

★修作さんは信雄さんの後継者です。



端野地区・三区 ^{いとう} **伊藤** ^{かずたか} **和尊さん**（23歳）

就農したきっかけ
大学を卒業し一度就職しましたが、本当にやりたい事を考えた時に、子どもの頃から収穫や草取りを手伝っていた農業が頭に浮かび、住み慣れた土地で次につながる農業にやりがいを感じて就農しました。

今後の抱負
農業はトラクターなど本格的に機械を扱う仕事なので安全に留意し、いろんな事に挑戦し、効率とリスクを突き詰めて、考える農業をしていきたいです。

★和尊さんは浩司さんの後継者です。



訓子府地区・豊坂 ^{おの} **小野** ^{まさと} **優人さん**（20歳）

就農したきっかけ
幼いころから常に身近にあった農業を、職業として携わっていきたくて思っていました。

今後の抱負
どんどんと新しくなる農業技術や情勢に遅れをとらないよう、常に情報収集を心がけていきたいです。

★優人さんは聡一さんの後継者です。



端野地区・協和 ^{なかざき} **中崎** ^{じゅんいち} **純一さん**（40歳）

就農したきっかけ
去年の冬、妻の実家(中農場)が農家を辞めるという話がきっかけとなり、40才を機に、もう一度、可能性を見出そうという思いや、妻の実家を、父の代で終わらせたくないという思いから就農を決意しました。また純粋に作物を育ててみたいという好奇心もありました。

今後の抱負
農業のいろはを身に着け、一人前になれるよう頑張りたいです。さまざまな研修や交流会にも参加して、協和地区や端野を盛り上げていきたいです。

★純一さんは(有)中農場・中秀一さんの後継者です。



上常呂地区・常川 ^{じんの} **神野** ^{しょうた} **将汰さん**（23歳）

就農したきっかけ
もともと幼い頃から農業に興味があり、大人になったら自分も農家をやろうと決めていました。学校卒業後、就農を考えていましたが、母の勧めもあり、一度企業へ就職し、このたびはUターン就農となりました。

今後の抱負
一日でも早く仕事を覚えて、自分なりの農業を発掘したいです。農業の可能性は無限であり、たくさんの手法があると僕は思います。

★将汰さんは富士夫さんの後継者です。

JAきたみらい管内では5月下旬、各地の牧場で乳牛などの一斉放牧が行われました。温根湯地区の大和牧場では16戸の農家で飼育している259頭が入牧しました。

各農家の畜舎からトラックで搬入された牛は、耳標番号の確認や消毒作業など準備を終えると約95%の牧場に放牧されました。

牧場を管理する温根湯牧野利用組合の村井稔組合長は「入牧した頭数は例年並み。入牧した牛たちが順調に育つよう期待している」と話していました。

当JAでの入牧作業は6月1日まで続けられ、10月下旬までの約5か月間を牧場で管理する予定です。

(菊池 光祐)



▲トラックから元気よく飛び出す乳牛

西地域 温根湯 **成長願い、一斉放牧**
～温根湯大和牧場～



▲松浦専門普及指導員の説明を聞く参加者のみなさん

東地域 北見 **現地講習会に42名が参加**
～生育過程や防除体系を確認～

きたみらい麦作振興会北見支部（福田保志会長）、北見甜菜耕作組合（西原宏組合長）は5月23日に現地講習会を開催しました。当日は3地区に分けて行われ、42名が参加しました。

豊地地区の講習会では、網走農業改良普及センターの松浦専門普及指導員より秋小麦、春小麦における生育過程や倒伏防止、病虫害防除の説明を行いました。

次に、北海道糖業株式会社北沢副主任より、気象経過と作業の進捗、除草剤の散布、防除体系の説明を行いました。

小麦の追肥のタイミングやてん菜の除草剤散布量についての質問も挙がり、活発な意見交換会となりました。

(織田 和訓)



地

域

だ

よ

り



青年部南支部は5月28日、食育事業として置戸町の認定こども園こどもセンター「どんぐり」の園児を対象に子牛の哺乳体験を行いました。

この活動は園児の食に対する理解を深めることを目的に行われており今年で8回目。当日は部員14人が参加しました。青年部手作りの紙芝居を使い、牛に関するクイズを実施。「牛乳が使われているアイスはどれか？」などのクイズに、87人の園児は楽しみながら回答をしていました。哺乳体験では、青年部が連れてきた子牛3頭の動き一つひとつに園児らは興味津々で、哺乳ピンでミルクをあげているときは怖がりながらも間近で見る牛に興味している様子でした。園児は「飲む姿がとてもかわいい」と笑顔で話していました。

同青年部の鏡浩二支部長は「体験を通じて町の主幹産業である酪農について身近に感じてもらいたい。そして食について考えるきっかけになれば」と話していました。

(菊池 光祐)

南地域 置戸 **牛にミルクをあげてみよう!**

～JAきたみらい青年部南支部育食活動～



▲子牛にミルクを飲ませる園児

西地域 相内 **豊作を祈って**

～水稻の移植作業～



▲移植機で作業を行う畑中副会長

きたみらい管内では5月21日、水稻「きたゆきもち」の田植え作業が始まりました。移植機が各田んぼを忙しく走り回り、植付けを行っています。4月に播種された苗は、安定した天候が続いたこともあり順調に生育しました。

水稻を約24%作付けしている、きたみらいもち米振興会の畑中利男副会長は24日から作業を開始。今年の作付けについて「苗は天候が良くハウス管理も順調に行うことができ、良い状態となった。水稻を栽培するうえで田植えが一番大切な作業だと思っている。集中力を切らさず頑張りたい」と力を込めて話してくれました。

当JAの今年度作付け予定面積は約720%、5月末頃までの移植作業を予定しています。

(菊池 光祐)

きたみらい
青年部

●最近思うこと

農家になってから飲み会の回数が多すぎる～！

●今の楽しみ

にんにくの作付けをしているのですが、今後どのように展開していくかが楽しみです。

●農業にける思い

私の農業人生は予定では30年です。この30年で何を成し遂げるかというのが自分のテーマです。

●青年部に対して

みなさんの参加が青年部活動を盛り上げる糧となります。本部支部にとらわれず、行事に参加し交流していきましょう。

今回はJAきたみらい青年部副部長の齊藤正廣さんに登場いただきました。
(織田 和訓)

農業人生をかけて

端野地区・緋牛内

まさひろ
齊藤 正廣さん(36歳)



▲高校総体で戦っている流石君

親子で勝ち取った
高校総体出場

留辺蘂地区・花園

ただしげ
太田 忠茂さん
(53歳)

全道大会シングル2位▶



記念の一枚

平成29年度全国高校総体卓球競技大会に長男の流石(さすが)君が出場した時の写真です。

流石君は中学校を卒業後、親元を離れて進学、寮生活の中、毎日夜遅くまで仲間と卓球練習に明け暮れていたようです。

北海道予選では父・忠茂さんのアドバイスを受けながら個人決勝戦へ何とか勝ち進み高校総体出場権を獲得、最後の高校総体の写真は思い入れが強いようです。

太田さんは北海道予選の個人決勝戦で四十数名の部員の声援が今でも鮮明に残っているそうです。

妻の弘美さんの話によると流石君の調子が悪くなると地元で卓球少年団のコーチをしている忠茂さんから細かなアドバイスを受けることが多く、親子二人三脚で卓球に打ち込んでいたようです。

今春、高校を卒業し、流石君は東京の大学に進学し、さらに高みを目指して卓球に打ち込んでいます。

太田家では流石君の大会や部員との写真が居間の壁にいっぱい飾られていて、卓球にける思い入れを強く感じられました。
(北島 太)

◆ご出身は？

三重県です。酪農学園大学への進学を機に北海道にやってきました。大学卒業後は一度三重県に戻って、観光牧場で働いていました。

◆ご主人との出会い、結婚に至るまで

夫とは大学で出会い、卒業後はたまに会ったり、連絡を取ったりする程度の仲でしたが、「そろそろ結婚したいな」と考えた時にふと意識し始めて、結婚を前提に交際が始まりました。付き合い始めてから結婚するまで4～5回しか会っていないんです。かなり珍しいパターンですが、今では3人の子どもにも恵まれて楽しく過ごしています。

◆ご自身の性格は？

自分では結構めんどくさがりだと思います！「てきぱきしているね」といってもらえることもあります。面倒なことは先に終わらせたい！という気持ちからそうなるのかもしれない。

◆組織活動の魅力、今後の抱負は？

嫁いできてから、地域の人と仲良くなれたのはフレミズの存在が大きかったかもしれません。今年は支部長になり、本部役員会などに出席していますが、みんなとても明るくて楽しいですね！他の支部の人と話す機会も多くなるので、さらに仲間の輪を広げていきたいと思っています。

Pretty Woman
ウーマン



仲間の輪を広げたい！

訓子府地区・北栄

おおさわ ゆみこ
大澤 由美子さん(36歳)

今回はフレッシュミズ訓子府支部支部長の大澤さんに登場いただきました。
(石井 睦美)

わが家のアイドル

元気で活発、パワフルBOY!!

浅川家を訪ねると少し照れながらも挨拶してくれた徠斗くん。最近は幼稚園から帰宅すると、面白い動画をみたり機関車トーマスをみるのがマイブーム!!

そして「練習したらず自転に乗れるようになったんだよ～」と、自転車に乗っている姿をみせてくれたり、冬はお父さんとスノーモービルに乗ったエピソードを聞かせてくれたりと、男の子らしく元気で活発な姿をみせてもらい元気をいただきました(^-^) ☆

お父さんとお母さんは、徠斗くんの名前にはたくさんの人を明るく照らす存在になってほしいという思いを込めたと教えてくれました。そしてこれからの徠斗くんには、「人に優しく兄妹仲良く、みんなを明るく照らし続けてほしい」と成長を楽しみにしている様子でした。

将来の夢をきくと、迷わず「パパの玉葱を作る仕事をやりたい!!」と元気よく答えてくれた徠斗くん。これからの徠斗くんの成長が楽しみです☆

徠斗くんは浅川優貴さん・唯香さん夫妻のお子さんです。
(大橋 弥生)



▲妹の結愛ちゃん(左)と徠斗くん(右)

訓子府地区・西富

らいと
浅川 徠斗くん(5歳)

小泉進次郎氏が訓子府選果場を視察

自民党農産物輸出促進対策委員会が来訪

5月14日、自民党農産物輸出促進対策委員会の小泉進次郎委員長らや武部新環境大臣政務官が来訪し、農産物の輸出支援体制強化に向け、アメリカやロシア輸出への販路開拓に取り組む北海道のJAを視察されました。

小泉氏ら一行はJA訓子府玉葱選果場を訪れ、農業の成長戦略で輸出を手掛けているJAを訪問し、輸出の障壁になっている課題を現場から聞き取り、問題点を確認したい」と述べました。西川孝範組合長らから歓迎の挨拶が交わされ、小泉氏へロシア輸出の障壁や生産現場の課題や生産者の想い、玉葱列車の重要性についても伝えられました。

一行は森豊司販売企画部長の説明を受け、玉葱の選果現場にも足を運び、素早く丁寧に選別している作業を興味深そうに見学され、作業している作業員に優しい笑顔で手を振って精力的に選果場を視察しました。

また、選果場に隣接する圃場ではちょうど玉葱の移植作業中で、小泉氏ら一行は玉葱の移植作業の様子を視察しました。



▲きたみらいの制服を着て記者会見



▲西川組合長、小泉氏に説明



▲飯田裕之玉葱振興会長と小泉氏



▲林一樹さん親子と記念写真



▲玉葱を持って小泉一行らと辻北見市長、菊池訓子府町長、JA役員と記念写真

乳質改善・生乳増産を表彰

きたみらい酪農振興協議会奨励事業

きたみらい酪農振興協議会（溝井雅幸会長）は4月23日、訓子府地区事務所乳質改善表彰、生乳増産表彰を行いました。同協議会は、JAとともに乳質衛生や生産力の向上を図る活動を続け、その中で特に優れた酪農家を表彰しています。

乳質改善では置戸地区の安孝志さん、生乳増産では訓子府地区の㈱ニューバーチファーム、渡辺誠さんが最優秀賞を受賞しました。



▲溝井会長から表彰状を受けとる 安孝志さん(左)

生乳増産表彰			
単位：％			
	地区	氏名	前年比(増産率)
最優秀賞	訓子府	㈱ニューバーチファーム	160.9
優秀賞	置戸	伊藤 慎	125.0
	置戸	(有)小山牧場	118.9
	訓子府	高倉 昌勝	113.5
	置戸	小建 一彦	113.2
	訓子府	㈱渡辺牧場	112.6
優良賞	置戸	坂本 了一	110.7
	留辺蘂	田辺 雅郎	106.9
	北見	(有)阿部デーリファーム	106.0
	置戸	樋渡 秀晃	105.8

乳質改善表彰				
単位：万/ml				
	地区	氏名	体細胞数	生菌数
最優秀賞	置戸	安孝志	2.3	0.1
優秀賞	相内	(有)小林牧場	4.2	0.1
	置戸	布田 透	4.6	0.1
	置戸	竹内 進	5.4	0.1
	置戸	松田 契一	6.3	0.1
	置戸	小建 一彦	7.1	0.1
優良賞	訓子府	堀口 隆志	7.6	0.1
	端野	木暮 靖志	7.9	0.1
	北見	(有)上野牧場	8.3	0.1
	置戸	藤本 巖	8.4	0.1

第3回ホルスタインベビーショウ開催

5月5日、訓子府地区家畜共進会場にて、第3回ホルスタインベビーショウが開催されました。この共進会は育成牛に限って、各地区のホルスタイン改良同志会の主催で実施されています。

今回の審査は、ABS（オールジャパンフリーダースサービス）株式会社より、前田直樹さんが務めました。

出品頭数57頭の中、見事最高位に輝いたのは、北見地区の山内誠さんです。



▲審査するABS株式会社前田直樹さん

が出品した「クローバーベビーシヤネルE」号でした。

また、牛をリードする姿を競うリードマンコンテストでは、子どもたちが懸命にリードする姿が見られました。

他にも観客の皆さんにも審査を予想していただくジャッジングコンテストやシンギスカンパーティーを開催し、出品された酪農家並びに、観客の方々にも満足した様子でした。



▲子ども達のリードマンコンテスト

准組合員制度について



北海学園大学
教授

森 久美子 氏

ご紹介頂きました、森久美子です。道民の中には北



森氏 事例発表を聞いて私



宮崎參事と山口副会長のお話で共通して良いなと思ったのが移動販売車です。移動販売車の役割を実感した一つの経験として、以前道南でＡコープさんの移動販売車を見学した時、ある家のおばあちゃんが、髪の毛を整えて、よそ行きの服を着て家から出て来られました。女性たちにとっては人と触れ合いながら、自分たちのお金で買い物をするということ、は、すごく意味があるのだと思います。

農村も都市も今、単身世帯や夫婦だけの世帯といった2人以下の世帯が多い中、JAがどんなにたくさんおいしいものをつくっても、たくさん買って頂けなくなってきました。食べるのに丁度いい量を買えるといった売り方を、家の近くに來てやってくれたらみんな買うのではないかと思います。そうい

アナウンサー
キャスト・プラス所属



Professor Tetsuo Nishida is a middle-aged man with short, dark hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt and a dark tie. He is looking slightly to the right of the camera with a neutral expression.

北海道生活協同組合連合会
副会長（事例発表者）

ご紹介頂きました、北海

宮入教授 世帯や食卓の状況までイメージしながら



金井氏 東川にはあぐり王国北海道でもお邪魔したところとがあり、すごく楽しい口ケでした。私は今年26歳になりますが、同世代の友人は、みんなインスタグラム

とすぐに写真を撮って、加工して発信しています。北海道の農産物は加工しなくてもきれいで、写真映えるのに、何でもっと発信しないのだろうと思えます。作られた農産物をそのまま1枚でもいいから写真に撮って発信して頂けたら、影響がすごくあるのではないのでしょうか。

また、私が東京に戻り改めて感じるのには、都内には北海道農業に興味を持つきっかけがほとんどないということ。東京の直売所マップを開いても、23区内には直売所が一つも無く、周りにいる都内の友人も、全くきっかけが無い。興味を持つこともできない。北海道農業は少しでも触れたり食べたりしたら、その魅力をすぐに感じて頂けるパワーを持っていると思うので、少しでもそのきっかけを

JAひがしかわ 参事
(事例発表者)

ご紹介頂きましたJAH
がしかわの宮崎でございます
す。今日は私がこの事例発表の依頼を受けましたけ
れども、今日お越しの皆さんもそれぞれの地区で色
々な取組みをやっているかと思っています。私たちが特
別ということではないと思いますが、後程事例として
て発表しますので、どうぞよろしくお願いします。

JA北海道中央会
参事

中央会の高橋と申します
北海道大会の実践支援の担
当部署、さらには550万人サポーターづくりの担
当部署を所管しております。今日はどうぞよろしく
お願い致します。

宮入教授 ディスカッションに入りたいと思います

宮入教授 お二人の話から、北海道の良い素材を都

市部にいる若い人にどう伝えていくのかということと、
ろまで見据えてサポーターづくりを考えることの必
要性を感じました。

山口さんはJ・A・ひがしかわさんとも色々な形で連携されていると思います。改めて今日の発表を聞いていかがでしたか。

山口副会長 JAひがしか



緒にやればもっとたくさんさんの参加があると思います。地域の農協さんも色々なイベントをやっておられますが、単独で何かをやるという時代から、仲間と一緒にやるということがすごく大事な時期にきています。今日集まって頂いている農協のリーダーの皆様が今後どういう戦略を打ち出すかと言う時に、僕はその部分がサポーターづくりの方向性を固める上で必要かと思っています。

INFORMATION

～続・今こそJA～【第8回】農協改革への回答は改革プラン

平成26年5月、規制改革会議は中央会制度の廃止や全農の株式会社化などJA潰しともとれる答申を発表し、これを踏まえて政府は翌6月に「規制改革実施計画」を閣議決定し、農協系統組織に自己改革を迫ってきました。JAグループ北海道はこうした動きを見据えて6月17日

の全道農協組合長会議で「改革プランの策定」を決定し、8月から9月にかけて全道各地で組合員組織討議が行われました。

改革プランの策定にあたっては、「国からの押し付けではないのか」「今さら遅いのではないのか」などJA、連合会段階でも大きな議論になりましたが、最終的にこれまでの事業を見直し、協同組合の原点に立ち返ってプランを策定していこうという結論に至りました。改革プランの表紙に書かれた「農業・農協改革は、自らの意志で」という言葉がその時の様子を物語っています。

JAグループ北海道改革プランの柱は4項目、多くの修正や変更を重ねながら同年11月に完成しましたが、これが自己改革の基本指針として翌年度のJA北海道大会決議事項へとつながることになりました。

【JAグループ北海道改革プラン－実行計画指針－】

- さらに儲かる農業の実現
 - (1) 収益向上の取り組み
- 担い手を育みサポートする仕組みづくり
 - (1) 担い手の確保・育成
 - (2) 組合員の経営サポート
- 発進！新時代の北海道農業
 - (1) 6次産業化の推進
 - (2) 道産農産物の海外への発信
 - (3) 農業・農村の魅力発信
 - (4) 農業の理解促進（食農教育活動、地産地消の推進）
- 協同組合の未来方向
 - (1) 多様なニーズへの総合的かつ創造的な対応
 - (2) 協同活動の理解促進
 - (3) 地域社会へ貢献するサービスの提供

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修＝広島大学 助教 小林元

Q.「農協改革」と「自己改革」って同じもの？

A. 政府の「農協改革」を受け、JAは地域に必要とされる組織になるための「自己改革」に取り組んでいます。

「農協改革」は、農業の成長産業化を進めるため、規制改革推進会議の提言を受けて政府が進めています。その特徴は、農業協同組合は農業者を対象とする営農経済事業への特化を求めていることです。2016年4月に改正された農業協同組合法は、JAは「農業所得の増大に最大限の配慮をしなければならない」と規定しています。

これに対し、JAは、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標とする「自己改革」に取り組んでいます。JAは、農業を食や地域を含めて幅広く捉えています。営農経済事業や、信用事業、共済事業、生活購買事業、福祉事業など総合的な事業と活動を通じて、組合員・地域住民が一体となった豊かな地域社会を実現するために、「自己改革」を進めています。



JA北海道中央会

本会北見支所が企画し、オホーツク地区のJA広報誌を中心に好評連載中の「続・今こそJA」を、ご紹介します。

今年は、協同組合の原点である「ロッチデール原則」を再確認するほか、JAグループが取り組む自己改革のご紹介を通じて、協同組合の歴史と経過を振り返る全12回の連載としております。

組合員に限らず、JA広報誌を購読する地域の皆さんにも、私たち協同組合の成り立ちや活動を知ってもらい、共感して頂きたいと考えております。



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトを「ご覧ください」。

JA北海道信連

JAバンク北海道では、スポーツ振興や地域振興の観点から、「日刊スポーツ豊平川マラソン」春RUN―漫―への協賛を行い、3年目となります。大会ではゼッケンに「JAバンク北海道」ロゴをつけたランナーを応援するとともに、特設ブースにちよりスも駆け付け、春のワクワクもエールキャンペーンのPRや、抽選による日本ハム戦チケットプレゼント企画を行って大会を大いに盛り上げました。



ホクレン



ホクレンは3月14、15日に、新たな販路開拓に向けて食品バイヤーを対象にした「第12回JAグループ国産農畜産物商談会」（東京国際フォーラム）に出展しました。

「北海道（め油）や「てんさい糖」、乳製品などを幅広く紹介したほか、ポトル形状やデザインをリニューアルしたホクレンの顆粒片栗粉「とろりんばっ」を使った揚げや角煮の試食を提供し、北海道の安全で安心な農畜産物や加工食品の魅力を伝えました。



JA共済連北海道

JA共済連では、今年もスタントマンによる交通事故の再現により危険性を疑似体験（スクエアドストリート技法）させる交通安全教室を、道内8つの高等学校で開催しました。

体験した生徒からは「危険を再認識した」「ルールを守り、気をつけていきたい」などの感想が寄せられました。

このような活動で交通事故が減り、安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと考えています。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非一読ください。



JAからの お知らせ

INFORMATION

JAの年金特典のお知らせ

国民年金・厚生年金などの受取をJAにご指定頂くと特典があります。

楽しい特典いっぱいあるよ！

特典1
年金定期貯金

「結いの恵み」
「ニッポンの恵み」ギフトカタログ
(5,000円相当)を
抽選でプレゼント ※注
★預入期間1年、店頭金利に
0.5%上乗せします。 ※注
(※注 上記の預入限度額は100万円となります)

特典2
年金友の会

JAでは「年金友の会」へのご入会により温泉旅行、ゲートボール、パークゴルフ大会など様々な活動に参加頂けます。(各支店によって活動内容は異なります)

特典3
JAすこやか倶楽部

JAすこやかダイヤルサービス(無料)で、健康・介護、年金・税務、法律等各種相談のご利用が出来ます。

社会保険労務士による年金相談会を開催します

(事前に予約が必要となります)

開催日時	開催場所
6月22日(金)午前10時～午後3時	訓子府支店
6月23日(土)午前10時～午後3時	北見本店

キャンペーン期間
平成30年 6/1金▶8/31金

夏貯金キャンペーン

店頭金利の5倍10倍

当JAの組合員または新規組合員加入の方

1年以上新規で10万円以上お預入または、満期繰上りは10万円以上の増額賞金を対象とします。

お取換条件

JAきたみらい

詳しくは、お気軽にJA/バンク窓口までお問い合わせ下さい。

自転車交通安全教室を開催



5月16日、北見北斗高校グラウンドで高校生に多い自転車の事故を防ごうと「自転車交通安全教室」が開かれました。約700人の生徒が見守る中、スタントマンが事故の再現をし、交通安全の大切さを学びました。道警とJA全国共済連北海道本部の主催。教室ではスタントマンが事故の再現を実演し、自転車や車に衝突するシーンを生徒が目当たりして事故の恐ろしさを体験しました。生徒会長で3年生の藤井麻希さんは「自転車事故は想像以上に衝撃が大きくて驚きました。必ず交通ルールを守り、事故を起こさないようにします」と安全運転を誓いました。

▲実際に生徒が自転車に乗って交通ルールを学びました

—— お詫びと訂正 ——
先月号(184号)のおひさまサラダで、誤りがありましたので次のとおり訂正し、深くお詫びいたします。
P8 (誤) 相内地区・住吉 ⇒ (正) 相内地区・豊田

相談員だより

夏号 第6号

◆ 寒暖差に注意しましょう ◆

陽が伸び、日中は暖かくなってきましたね。しかし、寒暖差のある時期は体調を崩すことが多いとされています。特に高齢者は注意が必要です。

日中は上着なしでも過ごせるような陽気ですが、朝晩は冷え込みます。8℃以上の気温差で、人間は体調を崩すとされています。生活習慣病があったり、高齢だったりすると5℃以上の気温差は体調を崩す危険なサインと考えてよいと言われています。

寒い時には、人間は自律的に体内で熱を作り出して体温を一定に保とうとしますが、高齢者になると、この働きが鈍ってしまいます。高齢者が症状を悪化させやすい病気としては、膀胱炎、神経痛、関節痛、腰痛、腹痛などがあげられます。いずれも冷えによって強い影響を受ける病気です。冷えて辛い思いをしている高齢者は65歳以上では全体の60%、75歳以上では80%に達すると言われています。温かい飲み物を飲む。入浴する等の冷え対策をしましょう。

★おしらせ★

在宅福祉用具と住宅改修についての紹介の冊子を作成しました。生活相談員が持ち歩いていますので、お声掛けください。

問い合わせ先:24-2145(担い手グループ)



農作業に汗を流す

～新規採用職員農家実習～

当JAの新採用職員15人が4月下旬から5月上旬に農家実習を行いました。これは、組合員のみなさんからの指導を受けながら身をもって農作業体験を通じ、今後のJA業務に活かすことを目的としています。

組合員ふれあい室ふれあい相談南グループに配属された大平卓人職員は訓子府地区の中村一博南地域運営副委員長宅で実習を行い、甜菜の苗運び・補植などを行いました。大平職員は「実習を通して、農家の視点で農業を体感できた。この経験を忘れず、組合員のニーズに応えていきたい。」と話しました。

▲甜菜の苗運びを行う大平卓人職員

▲玉葱の苗運びを行う大橋弥生職員

▲玉葱の苗運びを行う田中里歩職員

第4回 理事会報告

5月28日、午前9時00分より第4回定例理事会が開催され、報告事項18件、決議事項12件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①平成30年度監事監査方針・監事監査計画について
- ②会計監査人の募集と会計監査人の選定方法選定基準等の決定について
- ③内部監査（融資部門）報告について
- ④組合員状況報告について
- ⑤財務状況報告について
- ⑥夏期手当の支給について
- ⑦クミカン取引の他支店利用対応について
- ⑧北見市に対する平成29年度縁故債の貸付について
- ⑨反社会的勢力等の取引排除及び組織犯罪等の防止に係る対応状況について
- ⑩疑わしい取引の届出状況について
- ⑪作況調査（5月15日）報告について
- ⑫海外の口蹄疫発生状況について
- ⑬国際貿易交渉等をめぐる情勢と今後の対応について
- ⑭H28年産もち米の本精算について
- ⑮「生産資材拠点センター感謝フェア」実績報告について
- ⑯「國芸市」実績報告について
- ⑰人事の発令について
- ⑱コンパニアンズ事故報告概要について

【決議事項】

- ①出資減口について
- ②固定資産の取得及び処分について
- ③規程類の改正について
- ④地域運営委員の選任と委嘱について
- ⑤夏期地区別懇談会実施日程（案）について
- ⑥総代選挙に係る選挙管理者等の指名について
- ⑦役員選任手続き要綱（案）及び重要日程について
- ⑧平成29年度JAきたみらいディスクロージャー誌の発行について
- ⑨平成31年度予算に向けた基本的な考え方について（基本農政、水田、畑作・青果）
- ⑩H30年農産取扱要額の設定について（麦類）
- ⑪H30肥料事業推進方針について
- ⑫外部出資金の増口について

夏期地区別懇談会

～ 7月10日から各地区で～

平成30年度「夏期地区別懇談会」が次の日程で開催されます。懇談会は組合員みなさんからＪＡへの要望・意見などをお聞かせいただき、明日のＪＡ運営に反映させることを目的として開催されるものです。

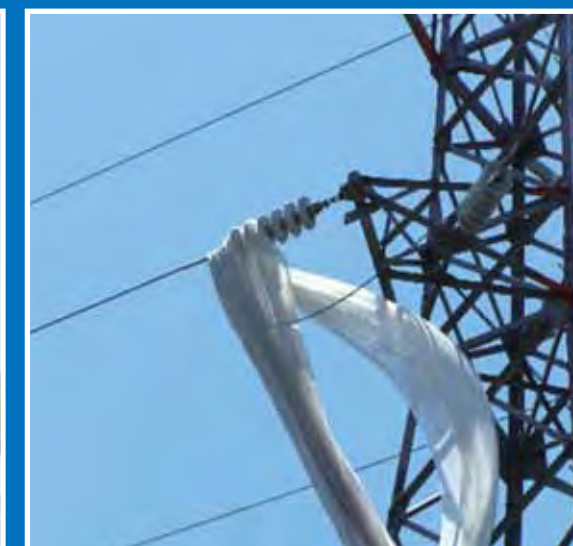
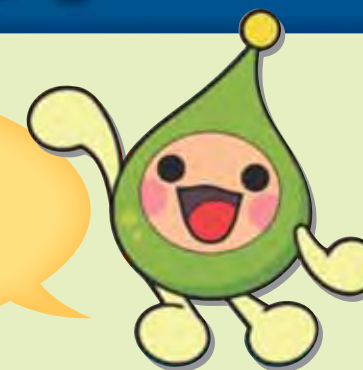
農繁期でご多忙とは思いますが、一人でも多くの組合員と青年部、女性部、フレッシュミズ、家族みなさんの出席をお願い致します。

- 日程 7月10日（火）～7月13日（金）
●時間 午前の部 9：00～12：00
午後の部 13：30～16：30

日 程	地 区 事 務 所 等	
	午 前	午 後
7月10日(火)	端 野 (2階大会議室)	北 見 (2階大会議室)
7月11日(水)	置 戸 (町中央公民館)	訓 子 府 (3階大会議室)
7月12日(木)	留 辺 薬 (2階大会議室)	温 根 湯 (2階大会議室)
7月13日(金)	上 常 呂 (1 階大会議室)	相 内 (2階大会議室)

「保温用被覆資材の飛散の防止と 連絡のお願い」

**被覆資材が
強風により飛ばされて
送電線に絡まることが
あります!!**



被覆資材が強風で飛ばないように、対策をお願いします。

被覆資材が飛ばされて送電線に絡まった場合、ご自身での撤去・回収は、絶対にしないで下さい。送電線に絡んだ被覆資材に接近・接触すると、感電の恐れがあります。安全な場所まで移動して、直ちに最寄りの【ほくでん】へ連絡して下さい。

【ご相談・撤去費用は無料です】

ご連絡・
問合せ先

北海道電力(株)送配電カンパニー 北見支店電力部送電グループ

〒090-0834 北見市とん田西町223-1 電話：0157(23)6879

4メーカー「全車種対象」特別企画

※期間限定：2018年6月1日～8月31日まで ※お申し込みは店頭にて

夏の**新車フェア**

2018年6月1日～8月31日
ご契約分まで

TOYOTA C-HR

SUBARU LEVORG

SUZUKI SPACIA

MITSUBISHI MOTORS ek WAGON

JA

TOYOTA SUZUKI SUBARU MITSUBISHI MOTORS

新車ご成約で 家族でうれしい! ご成約で選んでもらえる!

もれなく いすれかおひとつプレゼント!

- A** ネット銀行振込引当カード
※またはALLCARD PLUS
ポイントカード
30,000pt進呈!
※お申込みいただいた金額に応じて、10万円の上限までポイントが貯まります。詳しくは各店舗にお問い合わせください。
- B** 景品券
旅行券3万円分
- C** カラダにやさしいお風呂入浴剤
お風呂入浴剤×6個入り
※お申込みいただいた金額に応じて、10万円の上限までポイントが貯まります。詳しくは各店舗にお問い合わせください。
- D** お風呂入浴剤×6個入り
※お申込みいただいた金額に応じて、10万円の上限までポイントが貯まります。詳しくは各店舗にお問い合わせください。

軽トラック・軽バン新車ご購入の方は

スタッドレスタイヤ4本プレゼント!

さらに エンジンオイルプレゼント!

JA共済 オリジナル お得な自賠責共済 セット割引!

フルマスター 自動車共済 JA共済

★ご自身とご家族の保障
★相手方への保障
★お車の保障

自動車の購入をはじめ車検費用など、お客様のカーライフに関するさまざまな用途に。
JAマイカーローン JAバンク

〇詳しくは店頭窓口、またはホームページをご覧ください。 <http://www.jacar-loan-jichikaido.co.jp>

【お問合せ先】
JAきたみらい 燃料自動車グループ
生産資材拠点センター
(☎ 0157-47-2099)

伝書鳩WEBサイト「オホーツク特選街」掲載中！

きたみらい給油所のお得なイベント情報などを掲載！
(下記URL・右側QRコードで公開。スマホからでもOK！)

<http://denshobato.com/tokusen/hokuren-ss-kmi/top.tks>



まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B



5月号まちがいさがしの当選者

5月号のまちがいさがしの答えは「1、6、7、9、12」でした。正解者29名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

()内は地区名

- ・杉山さち子さま (北見) ・會田 悦子さま (端野)
- ・草場久美子さま (上常呂) ・坂井八重子さま (端野)
- ・三上 順子さま (温根湯) ・坂下なごみさま (留辺蘂)
- ・森谷 菜羽さま (相内) ・仁木 義信さま (置戸)
- ・小池エミ子さま (訓子府) ・小山田 彰さま (訓子府)

以上の方々には、「JAきたみらいの「麦まるごと」」を3袋プレゼント致します。



応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・感想を記入してFAXでご応募下さい。

抽選で10名の方に、JAきたみらいの「白花美人」5個入1箱をプレゼント致します。

6 月は各小中学校の運動会ですが、時代と変化で花火も上げない、午前中で終了と地域全体の行事だった頃が懐かしいです。何より1年で1回、唯一バナナが食べられるのが楽しい思い出の私です。アハハ!!

(置戸地区 仁木 義信さん)

各地域で運動会も様変わりしてきたようですね。古い人間にとってはお弁当が無いのは寂しい限りです。昭和前半はバナナ、平成の子ども達で年に1度しか食べられない食材とは何があるのかな(・・・?)

5 月21日少し寒いなあと思いました。ひどい霜でした。寒さ弱い作物はみんな凍りました。山菜のウドも食べられるような草丈になったかと思っていたら、本当に残念です。

(匿名希望さん)

この日の朝はピリッと寒い朝でした。場所によっては霜が降ったと聞いています。せっかく一年ぶりで楽しみにしていたウドが霜害とは・・・残念でしたわ(・・・;)..

読者の声

植 え付けが終えて一安心!!
適当に雨も降って、
いい収穫が迎えられるように

(匿名希望さん)

今年も概ね順調に植え付け作業が進んだので、豊作は期待できそうですね。
いい秋が迎えられるように(・マ・) /

今 は山菜の時期です。ギョウジャニンニク、コゴミ、ふき、ミツバ、ウド、ワラビなど本当にたくさんあります。おいしく食べています。

(匿名希望さん)

ヤチブキ、根わさびから始まり、秋はキノコ、本当にたくさん山菜があります。

季節を感じられる山菜は健康に良いとも言われています。熊さんの足跡も見るので、皆さん注意しましょうね!!



エダマメ

～夏に美味しい「大豆」の未熟果～

楽しみ方・食べ方のコツ

キッチンばさみなどでさやを切り落として水でよく洗い、塩を掛けて煮ると、産毛が取れてきれいになります。ゆでるにあげると、ゆで過ぎないように注意。

ゆでる前にさやの両端をほんの少し切っておくと、塩味が豆に染み込みやすい。

ゆで上がった後、さやをゆで汁から取り出し、冷水で冷ましてからゆで汁を捨てると、味が落ちる。



エダマメのいろいろ

エダマメ(白毛種)
一般的に出回るほとんどが、さやも豆も緑色で産毛が白い白毛種の美しい色合いで、香りが良く、甘味があり、おやつやビールのおつまみとして人気。『サッポロ豆』『黒豆』『黒豆』『黒豆』などの多くの品種がある。旬は7～9月ごろ。

茶豆
香り高く、強い甘味とこくがある濃厚な味わいが特徴。山形県鶴岡市の特産「だだち豆」、新潟県の上越市の特産「黒豆」などがある。見た目は一般的なエダマメとあまり変わらないが、品種によっては豆の薄皮や産毛が少し茶色がかっている。

黒豆
お正月料理として欠かせない黒豆を煮取りしたもの。エダマメとしての外観は普通のものとあまり変わらないが、さやや豆の薄皮がほんのり黒みを帯びている。甘味が強く、芳香があり風味は豊かな品種は「月夜黒」「夏の紫」「紫ずきん」などがある。

エダマメのじみツ

エダマメという呼び名は、枝豆と出荷されるから。シンプルに塩ゆでするだけで、おやつやビールのおつまみに最適。近年では海外でも「EDAMAME」として人気急上昇。

歴史
大豆は、東アジアに自生している豆が原種といわれ、それが中国東北部で分化して誕生したと考えられている。中国では4000年前から栽培の日本は縄文時代または弥生時代に伝来したとされている。

藤原宮の木簡(699年)

見分け方

さやがきれいな緑色で、産毛に覆われている。
さやが黄色っぽい、あるいは枯れているものは避けよう。
さやはふくらみとして、実が太くなり過ぎると香りが薄く、食味が落ちる場合も。

保存方法

収穫後は急速に鮮度が劣化し、味が落ちていくので、生のまま保存するのはNG。
一度に食べ切れない場合は、固ゆでして水気をよく切り、保存用袋などに入れて冷凍する。冷凍したものは自然解凍、またはさやとお湯にくぐらせるか、電子レンジなどで解凍する。

エダマメのチカラ

エダマメは豆と野菜の両方の特徴を持ち合わせた栄養価が高い野菜。
カリウム: 血圧の上昇を抑える作用。
カルシウム: 骨を丈夫にする。
不溶性食物繊維: 腸管運動を促進し便秘予防。
エダマメは含有するアミノ酸の一種メチオニンは、アルコールの分解を助け肝臓や胃を守る働きがあるため、二日酔い対策に良いといわれている。
期待される効果: 高血圧予防、心臓病予防、脳梗塞予防、動脈硬化予防、便秘予防、貧血予防など。

おひさまナナ COOKING

♥おいしいもの大好き!♥



朝ご飯の献立例

- ・エダマメと
ゴボウの
オープンサンド①
- ・焼きエダマメの
すり流し②
- ・トマトジュース

① エダマメとゴボウのオープンサンド

【材料：1人分】

エダマメ……………大さじ4
ゴボウ……………1/2本
食パン……………1枚
バター……………適量
生ハム……………1枚
スモークサーモン…2枚
サラダ野菜、レモン…適量

〈ソース〉

マヨネーズ……………大さじ2
粒マスタード……………小さじ2
米酢……………小さじ1/2
塩・こしょう……………適量

【作り方】

- ① 鍋に湯を沸かし、塩・酢（分量外）、3cmほどに切ったゴボウを入れゆでる。
- ② ゆで上げたゴボウが温かいうちに、塩（分量外）ゆでし皮をむいたエダマメと一緒にソースの材料と混ぜ合わせる（エダマメは最後に使う分を適量残しておく）。
- ③ 食パンを焼いて半分に切りバターを塗り、②とサラダ野菜・スモークサーモン・生ハムをトッピングし、最後に残したエダマメを散らしレモンを添えて出来上がり。

② 焼きエダマメのすり流し

【材料：2人分】

エダマメ（さやごと蒸し焼きにして取り出したもの）…大さじ4
かつおだし…1と1/2カップ
塩・薄口しょうゆ…適量
EVオリーブ油…適量

【作り方】

- ① さや付きのエダマメを塩でもみ、アルミホイルで包み、トースターで15分蒸し焼きにし、さやから取り出す。
- ② ①と、かつおだしをミキサーにかける。エダマメは最後に使う分を適量残しておく。
- ③ ②を塩・薄口しょうゆで味を調え、器に注ぐ。仕上げにEVオリーブ油を掛け、残したエダマメを落として出来上がり。

メモ

すり流しの濃度は、
だしてお好みに
調整してください

編集後記

- ・4月から始まった植え付け作業ですが、順調に進み、早々に終わってしまうのではと思いましたが、GWからの思わぬ天候で足踏みした方も多くいたことでしょう。
天候に左右される作業とはいえ、やきもきされたことではないでしょうか。
- ・5月は中旬頃まで朝から晩まで寒く、作物の生育を心配していましたが、後半は温度もあがり、作物にとっては良い条件でしたね。これからの農作業ですが、労災事故、体調管理に気を付けていただき、6月も全力農業でいきましょう。
(織田 和訓)

JAきたみらい概要

(平成30年5月16日現在)

- ・組合員数(正) 1,680人
- ・組合員数(准) 6,343人
- ・組合員戸数(正) 1,010戸
- ・貯金 107,996百万円
- ・貸出金 14,339百万円
- ・出資金 4,900百万円